

平成 20 年度事業報告書

事業の状況

1. 学術研究費助成事業

寄付行為第 4 条第 1 号に掲げる事業は、次のとおり総額 15,620,000 円を実施しました。

①. 研究費助成事業

岡山県内の研究機関に所属する研究者に対する研究費の助成を目的とした研究費助成事業は、平成 20 年 4 月 1 日から同年 5 月 16 日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、74 件の応募があり、選考委員会において、以下の 33 件の研究に対し円の助成を行うことを決定し、14,800,000 円の助成を実施しました。

1. 地球温暖化と光合成光化学系 II の環境応答機構

岡山大学・大学院自然科学研究科・教授・山本 泰・40 万円

2. 赤潮原因毒の化学合成と生理活性発現機構に関する研究

岡山大学・大学院自然科学研究科・教授・門田 功・50 万円

3. ホペライトによる圧電素子を用いたフレキシブルアームの振動制御実験

岡山大学・大学院自然科学研究科・准教授・鄧 明聡・50 万円

4. 高速無線通信機能をもつ白色 LED 照明機器における電磁雑音抑制技術の開発

岡山大学・大学院自然科学研究科・講師・豊田 啓孝・50 万円

5. 酵素を用いた重要医薬中間体の環境調和型製造法の最適化

岡山大学・大学院自然科学研究科・准教授・依馬 正・50 万円

6. 高比表面積と高結晶性とを両立させた新規高活性可視光応答型光触媒の開発

岡山大学・大学院環境学研究科・助教・西本 俊介・50 万円

7. 横波超音波を利用した鋼材内部きずの高精度イメージングに関する研究

岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・木本 和志・50 万円

8. 界面活性剤を用いた汚染土壌浄化法に関する基礎的研究

岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・石黒 宗秀・40 万円

9. 中国・四国地方の近世以前の土木遺産の現況調査とその価値判断、保存活用

岡山大学・大学院環境学研究科・教授・馬場 俊介・40 万円

10. 樹木の成長と消滅を考慮した河道内樹木管理システムの構築

岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・前野 詩朗・50 万円

11. 児島湖における水質改善と難分解性有機物の動態に関する研究
岡山大学・大学院環境学研究科・博士後期課程・陳 文・50万円
12. 食用花に含まれる特異色素成分の新規抗酸化性食品素材としての開発と応用
岡山大学・大学院自然科学研究科・准教授・中村 宜督・50万円
13. 中国砂漠化地域に生息する匍匐性樹木 *Sabina vulgaris* の不定根の機能と群落維持メカニズム
岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・三木 直子・40万円
14. 特定外来種 *アゼニシアリ* の社会本能を利用した革新的駆除技術の開発
岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・松浦 健二・40万円
15. 塩ストレス下の植物のアポプラスティックフローの制御機構の解明
岡山大学・大学院自然科学研究科・教授・村田 芳行・30万円
16. 高度重金属耐性鉄酸化細菌による環境中の重金属浄化及び回収システムの開発
岡山大学・環境管理センター・准教授・竹内 文章・50万円
17. 脊椎動物細胞における機械受容機構の分子的基盤の解明
岡山大学・大学院医歯薬学総合研究科・助教・片野坂 友紀・40万円
18. 食細胞サイトカインシグナル伝達を基盤にした免疫監視機構解明
岡山大学・大学院医歯薬学総合研究科・教授・松川 昭博・40万円
19. 分散型動原体形成機構の解明
岡山大学・資源生物科学研究所・准教授・長岐 清孝・40万円
20. 伝導酸輸送体の解明
岡山大学・資源生物科学研究所・助教・山地 直樹・50万円
21. タンパク質化学とゲノム情報科学を活用した未利用生物資源由来酵素の探索とその活用
岡山理科大学・理学部・講師・石原 浩二・50万円
22. 変異原物質 *モノクリン* のための遺伝子改変酵母の作製
岡山理科大学・理学部・教授・池田 正五・50万円
23. セミパラシス核実験場跡地の土壤汚染と家畜への核種移行
岡山理科大学・理学部・教授・豊田 新・40万円
24. 外科手術時周辺組織損傷回避のためのリパーカッションデバイスの開発
岡山理科大学・工学部・講師・松宮 潔・50万円
25. 柔軟全周囲加圧FMTに関する研究—完成度の向上と自律化のための制御系設計—
岡山理科大学・工学部・准教授・衣笠 哲也・50万円
26. 統計科学コンテンツの総合的ポータルサイト構築の研究
岡山理科大学・総合情報学部・教授・森 裕一・40万円
27. 肺癌細胞におけるプロスタグランジン合成酵素の新規創薬ターゲットとしての基礎的研究
岡山県立大学・保健福祉学部・准教授・山本 登志子・45万円
28. 鉄棒運動の制御機構に関する計算論的研究

岡山県立大学・情報工学部・助教・山崎 大河・50万円

29. 分子シミュレーションを用いた Fe-Cu 合金の析出強化機構の解明

岡山県立大学・情報工学部・助教・福田 忠生・45万円

30. 人間との身体的インタラクションのための握手ロボットシステムの開発

岡山県立大学・情報工学部・准教授・神代 充・40万円

31. ケイ素を利用した新規機能性材料の開発

倉敷芸術科学大学・生命科学部・教授・仲 章伸・45万円

32. 血漿性因子による組織リモデリング制御と組織再生への関与

就実大学・薬学部・教授・森 秀治・40万円

33. 金属イオン分離・濃縮・定量のためのハイマス簡易機能化法の検討と機能性ハイマスの微量元素分析への応用

吉備国際大学・文化財学部・助教・大下 浩司・35万円

②. 海外渡航費助成事業

岡山県内の研究機関に所属する研究者に対する海外渡航費の助成を目的とした海外渡航費助成事業は、平成20年4月1日から同年5月16日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、15件の応募があり、選考委員会において、7件の海外渡航に対して1,500,000円の助成を実施しました。

1. 遷移金属触媒による炭素-炭素結合の活性化による新規電子光学材料開発のためのモノマー開発

岡山大学・大学院自然科学研究科・准教授・西原 康師・20万円

2. 磁性体を有する低コスト次世代超伝導線材の交流損失低減に関する研究

岡山大学・大学院自然科学研究科・助教・宮城 大輔・20万円

3. 石炭利用に従い排出される水銀の除去材の開発

岡山大学・大学院環境学研究科・准教授・モハマト・アズハ・ウッディン・19万円

4. マルコウイルスの分子生物学

岡山大学・自然生物科学研究所・教授・鈴木 信弘・21万円

5. The lubricant applying effect in difficult-to-cut material cutting

岡山理科大学・工学部・修士課程・衣川 耕平・20万円

6. Machining Method of Small Optical Mirror for Medical OVD Using Ultraprecision Lathe

岡山県工業技術センター・研究員・勝田 智宣・25万円

7. Investigation of Excitation Methods in Active Control of Sound Transmission through a Thin Planar Structure

岡山県工業技術センター・研究員・眞田 明・25万円

2. 学術研究資金助成事業

寄付行為第4条第2号に掲げる岡山県内の研究機関に所属する私費留学の外国人研究者及び研究生に対する研究資金の助成を目的とした研究資金助成事業は、平成20年4月1日から同年5月16日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、9名の応募があり、選考委員会において、以下の5名の私費留学生に対して、総額3,000,000円の助成を実施しました。

1. がん細胞におけるBRPK/PINK1の発現とその転移能への影響

岡山大学・大学院医歯薬学総合研究科・金玉・60万円

2. 新規有機触媒を用いる環境にやさしい化学合成法の開発

岡山大学・大学院自然科学研究科・梅 振武・60万円

3. 市民の3R行動の実態把握及びその促進方策に関する研究

岡山大学・大学院環境学研究科・盧 蘭芳・60万円

4. ヒマラヤ西部ラダック地域の年代学的研究

岡山理科大学・大学院理学研究科・ノースン 旻・60万円

5. プロダクトデザイン

岡山県立大学・大学院デザイン学研究科・チャン バン マイ バー・60万円

3. 研究者交流事業

寄付行為第4条第3号に掲げる事業は、次のとおり総額623,014円を実施しました。

①. 交流会事業

この事業は、助成を受ける研究者及び研究生とその関係者の交流並びに情報交換を目的に、平成21年1月22日に岡山プラザホテルで60名が参加し、立食パーティー形式の交流会を開催しました。

終始なごやかな雰囲気での交流がなされ、事業費としては、405,279円を支出しま

した。

②. 研究発表会事業

この事業は、助成を受ける研究活動の最先端技術の開発状況を研究者が自ら発表することにより研究成果の普及を促し、各分野における技術開発の効率的な推進及び発展に寄与することを目的に、平成 21 年 1 月 22 日に岡山プラザホテルで開催しました。当日は 60 名が受講し、熱心にメモをとる姿や様々な質問がなされ、最先端技術への関心の深さが伺えました。

なお、研究発表者は以下の 2 名で、事業費としては、226,735 円を支出しました。

1. ガラスの分相現象を利用した都市ゴミ溶融スラグの再資源化
岡山大学・大学院環境学研究科・教授・難波 徳郎
2. テラ・ヘルツ領域分光を用いた光誘起水素イオン電池材料の研究
岡山理科大学・理学部・教授・若村 国夫

処 務 の 概 要

1. 役員に関する事項

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

| 役職名 | 氏 名 | 就任年月日 | 常 勤 非常勤 の 別 | 手当 | 現職名 | 備考 |
|-------|-----------|------------|-------------------|----|------------------------|------------|
| 理 事 長 | 山 地 弘 | H 19. 4. 1 | 常 勤 | 無 | (株) ウ エ ス コ 代表取締役社長 | H10. 3. 17 |
| 理 事 | 千 葉 喬 三 | H 20. 5. 1 | 常 勤 | 無 | 岡 山 大 学 学 長 | H20. 5. 1 |
| 理 事 | 河 野 伊 一 郎 | H 19. 4. 1 | 常 勤 | 無 | 国立高等専門学校機構 理事長 | H10. 3. 17 |
| 理 事 | 大 崎 絃 一 | H 19. 4. 1 | 常 勤 | 無 | 岡山商科大学 副 学 長 | H14. 7. 1 |
| 理 事 | 阪 田 憲 次 | H 19. 4. 1 | 常 勤 | 無 | 岡山大学大学院 環境学研究科教授 | H13. 4. 1 |
| 理 事 | 若 佐 博 之 | H 19. 4. 1 | 常 勤 | 無 | (株)山陰合同銀行 会 長 | H15. 4. 1 |
| 監 事 | 松 本 清 | H 19. 4. 1 | 常 勤 | 無 | 税 理 士 | H10. 3. 17 |
| 監 事 | 福 原 一 義 | H 19. 4. 1 | 常 勤 | 無 | 公 認 会 計 士 | H10. 3. 17 |

注) 平成 21 年 3 月 31 日現在の評議員数は、12 名です。

2. 職員に関する事項

| 職 名 | 氏 名 | 採用年月日 | 担当事務 | 給与月額 | 備 考 |
|-----|---------|--------------|------|------|-----|
| 職 員 | 小 田 彰 | H 17. 12. 01 | 総務全般 | 無 給 | 常勤 |
| 職 員 | 小 林 一 士 | H 16. 04. 01 | 総務全般 | 無 給 | 常勤 |

3. 役員会等に関する事項

ア. 理事会

| 開催年月日 | 議 事 事 項 | 会議の結果 |
|-------------------|---|--|
| 平成 20 年 06 月 27 日 | 平成 19 年度決算報告承認の件 議事録署名人選任の件 平成 20 年度助成対象者について | 承認可決された 承認可決された 事務局より報告した |
| 平成 20 年 10 月 24 日 | 議決権行使承認の件 議事録署名人選任の件 | 承認可決された 承認可決された |
| 平成 21 年 03 月 26 日 | 平成 21 年度事業計画及び収支予算承認の件 特定預金の取崩時期及び取崩額承認の件 評議員及び選考委員選任の件 理事長選任の件 議事録署名人選任の件 平成 21 年度の行動予定について | 承認可決された 承認可決された 承認可決された 承認可決された 承認可決された 事務局より報告した |

イ. 評議員会

| 開催年月日 | 議 事 事 項 | 会議の結果 |
|-------------------|---|---|
| 平成 20 年 05 月 01 日 | 理事 1 名選任の件 議事録署名人選任の件 | 承認可決された 承認可決された |
| 平成 20 年 06 月 27 日 | 平成 19 年度決算報告承認の件 議事録署名人選任の件 平成 20 年度助成対象者について | 承認可決された 承認可決された 事務局より報告した |
| 平成 21 年 03 月 26 日 | 平成 21 年度事業計画及び収支予算承認の件 特定預金の取崩時期及び取崩額承認の件 理事及び監事選任の件 議事録署名人選任の件 平成 21 年度の行動予定について | 承認可決された 承認可決された 承認可決された 承認可決された 事務局より報告した |

ウ. 選考委員会

| 開催年月日 | 議 事 事 項 | 会議の結果 |
|-------------------|---------------------------------|---------------------|
| 平成 20 年 06 月 27 日 | 平成 20 年度助成対象者選考の件 議事録署名人選任の件 | 対象者を決定した 承認可決された |

4. 主務官庁等の許可、認可及び承認に関する事項

| 許可、認可及び承認年月日 | 許可、認可及び承認事項 | 備考 |
|-------------------|-------------|----|
| 平成 21 年 03 月 31 日 | 特定公益増進法人 | |

5. 契約に関する事項

該当なし

6. 寄附金に関する事項

| 寄付目的 | 寄付者 | 領収金額 | 備考 |
|------|------------------|--------|----|
| 運用財産 | (株) ピット | 10,000 | |
| 運用財産 | (株) 森測量器械店 | 10,000 | |
| 運用財産 | (有) 通クリック社 | 10,000 | |
| 運用財産 | (有) ティーアイシー岡山 | 10,000 | |
| 運用財産 | 芝田運輸 (株) | 10,000 | |
| 運用財産 | (株) きもと | 10,000 | |
| 運用財産 | 岡山プラザホテル (株) | 10,000 | |
| 運用財産 | 護美飼糧 (株) | 10,000 | |
| 運用財産 | オリックス自動車 (株) | 10,000 | |
| 運用財産 | 美工社デジタルクリエイツ (株) | 10,000 | |
| 運用財産 | 富士ゼロックス岡山 (株) | 10,000 | |
| 運用財産 | (有) エスビーエス | 10,000 | |
| 運用財産 | (株) オカツウエレクトロニクス | 10,000 | |
| 運用財産 | 岡山日産自動車 (株) | 10,000 | |
| 運用財産 | 安達 健一 | 10,000 | |
| 運用財産 | (株) ティーガイア | 20,000 | |
| 運用財産 | コクヨ中国販売 (株) | 20,000 | |

7. 主務官庁の指示に関する事項

該当なし

8. 税法上の収益事業の有無

該当なし

9. その他の注意事項

該当なし

貸借対照表
平成 21年 3月 31日 現在

(単位：円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|---------------|-------------|-------------|---------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 1,299,161 | 1,074,038 | 225,123 |
| 流動資産合計 | 1,299,161 | 1,074,038 | 225,123 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 定期預金 | 50,000,000 | 50,000,000 | 0 |
| 投資有価証券 (基) | 200,000,000 | 396,000,000 | △ 196,000,000 |
| 基本財産合計 | 250,000,000 | 446,000,000 | △ 196,000,000 |
| (2) 特定資産 | | | |
| 学術研究助成積立預金 | 10,000,000 | 16,300,000 | △ 6,300,000 |
| 学術研究資金助成積立預金 | 0 | 3,000,000 | △ 3,000,000 |
| 研究者交流積立預金 | 0 | 700,000 | △ 700,000 |
| 特定資産合計 | 10,000,000 | 20,000,000 | △ 10,000,000 |
| 固定資産合計 | 260,000,000 | 466,000,000 | △ 206,000,000 |
| 資産合計 | 261,299,161 | 467,074,038 | △ 205,774,877 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払金 | 15,060 | 17,940 | △ 2,880 |
| 流動負債合計 | 15,060 | 17,940 | △ 2,880 |
| 負債合計 | 15,060 | 17,940 | △ 2,880 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 受贈投資有価証券 | 200,000,000 | 396,000,000 | △ 196,000,000 |
| 受贈定期預金 | 50,000,000 | 50,000,000 | 0 |
| 指定正味財産合計 | 250,000,000 | 446,000,000 | △ 196,000,000 |
| (うち基本財産への充当額) | 250,000,000 | 446,000,000 | △ 196,000,000 |
| 2. 一般正味財産 | 11,284,101 | 21,056,098 | △ 9,771,997 |
| (うち特定資産への充当額) | 10,000,000 | 20,000,000 | △ 10,000,000 |
| 正味財産合計 | 261,284,101 | 467,056,098 | △ 205,771,997 |
| 負債及び正味財産合計 | 261,299,161 | 467,074,038 | △ 205,774,877 |

正味財産増減計算書

平成 20年 4月 1日 から平成 21年 3月 31日 まで

(単位：円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|----------------|---------------|---------------|---------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| ① 基本財産運用益 | | | |
| 基本財産受取利息 | 200,000 | 201,095 | △ 1,095 |
| 基本財産受取配当金 | 10,000,000 | 30,000,000 | △ 20,000,000 |
| 基本財産運用益計 | 10,200,000 | 30,201,095 | △ 20,001,095 |
| ② 特定資産運用益 | | | |
| 特定資産受取利息 | 21,435 | 24,696 | △ 3,261 |
| 特定資産運用益計 | 21,435 | 24,696 | △ 3,261 |
| ③ 受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | 190,000 | 150,000 | 40,000 |
| 受取寄付金計 | 190,000 | 150,000 | 40,000 |
| ④ 雑収益 | | | |
| 受取利息 | 5,745 | 14,918 | △ 9,173 |
| 雑収益計 | 5,745 | 14,918 | △ 9,173 |
| 経常収益計 | 10,417,180 | 30,390,709 | △ 19,973,529 |
| (2) 経常費用 | | | |
| ① 事業費 | | | |
| 学術研究助成事業費 | 16,300,000 | 17,120,000 | △ 820,000 |
| 学術研究資金助成事業費 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 研究者交流事業費 | 632,014 | 671,056 | △ 39,042 |
| 事業費計 | 19,932,014 | 20,791,056 | △ 859,042 |
| ② 管理費 | | | |
| 会議費 | 132,363 | 113,883 | 18,480 |
| 旅費交通費 | 15,060 | 17,940 | △ 2,880 |
| 通信費 | 28,610 | 48,820 | △ 20,210 |
| 租税公課 | 2,000 | 2,000 | 0 |
| 雑費 | 79,130 | 31,630 | 47,500 |
| 管理費計 | 257,163 | 214,273 | 42,890 |
| 経常費用計 | 20,189,177 | 21,005,329 | △ 816,152 |
| 当期経常増減額 | △ 9,771,997 | 9,385,380 | △ 19,157,377 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | △ 9,771,997 | 9,385,380 | △ 19,157,377 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 9,771,997 | 9,385,380 | △ 19,157,377 |
| 一般正味財産期首残高 | 21,056,098 | 11,670,718 | 9,385,380 |
| 一般正味財産期末残高 | 11,284,101 | 21,056,098 | △ 9,771,997 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 基本財産評価益 | 0 | 240,000,000 | △ 240,000,000 |
| 基本財産評価損 | 196,000,000 | 426,000,000 | △ 230,000,000 |
| 当期指定正味財産増減額 | △ 196,000,000 | △ 186,000,000 | △ 10,000,000 |
| 指定正味財産期首残高 | 446,000,000 | 632,000,000 | △ 186,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | 250,000,000 | 446,000,000 | △ 196,000,000 |
| III 正味財産期末残高 | 261,284,101 | 467,056,098 | △ 205,771,997 |

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他の有価証券（時価のあるもの）
 期末日の市場価格等に基づく時価法

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|--------------|-------------|------------|-------------|-------------|
| 基本財産 | | | | |
| 定期預金 | 50,000,000 | 0 | 0 | 50,000,000 |
| 投資有価証券 | 396,000,000 | 0 | 196,000,000 | 200,000,000 |
| 小 計 | 446,000,000 | 0 | 196,000,000 | 250,000,000 |
| 特定資産 | | | | |
| 学術研究助成積立預金 | 16,300,000 | 10,000,000 | 16,300,000 | 10,000,000 |
| 学術研究資金助成積立預金 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 |
| 研究者交流積立預金 | 700,000 | 0 | 700,000 | 0 |
| 小 計 | 20,000,000 | 10,000,000 | 20,000,000 | 10,000,000 |
| 合 計 | 466,000,000 | 10,000,000 | 216,000,000 | 260,000,000 |

(注) 投資有価証券の当期減少額は、前事業年度末の時価と当事業年度末の時価との差額（評価損）を表示しております。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財 産からの充当額) | (うち一般正味財 産からの充当額) | (うち負債に対応 する額) |
|------------|-------------|----------------------|----------------------|------------------|
| 基本財産 | | | | |
| 定期預金 | 50,000,000 | 50,000,000 | 0 | — |
| 投資有価証券 | 200,000,000 | 200,000,000 | 0 | — |
| 小 計 | 250,000,000 | 250,000,000 | 0 | — |
| 特定資産 | | | | |
| 学術研究助成積立預金 | 10,000,000 | 0 | 10,000,000 | 0 |
| 小 計 | 10,000,000 | 0 | 10,000,000 | 0 |
| 合 計 | 260,000,000 | 250,000,000 | 10,000,000 | 0 |

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

財産目録
平成 21年 3月 31日 現在

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | | |
|--------------------------|-------------|-------------|-------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | | | |
| 普通預金 (山陰合同銀行/岡山支店) | 924,341 | | |
| 普通預金 (中国銀行/岡山支店) | 374,820 | | |
| 現金預金合計 | 1,299,161 | | |
| 流動資産合計 | | 1,299,161 | |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 定期預金 (山陰合同銀行/岡山支店) | 30,000,000 | | |
| 定期預金 (中国銀行/岡山支店) | 20,000,000 | | |
| 投資有価証券 (株ウエスコ2,000,000株) | 200,000,000 | | |
| 基本財産合計 | 250,000,000 | | |
| (2) 特定資産 | | | |
| 学術研究助成積立預金 | 10,000,000 | | |
| 特定資産合計 | 10,000,000 | | |
| 固定資産合計 | | 260,000,000 | |
| 資産合計 | | | 261,299,161 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払金 (3月分タクシー代) | 15,060 | | |
| 流動負債合計 | | 15,060 | |
| 負債合計 | | | 15,060 |
| 正味財産 | | | 261,284,101 |

収支計算書

平成 20年 4月 1日 から平成 21年 3月 31日 まで

(単位：円)

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 異 |
|----------------|------------|-------------|--------------|
| I 事業活動収支の部 | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | |
| ①基本財産運用収入 | | | |
| 基本財産利息収入 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 基本財産配当金収入 | 20,000,000 | 10,000,000 | 10,000,000 |
| 基本財産運用収入計 | 20,200,000 | 10,200,000 | 10,000,000 |
| ②特定資産運用益 | | | |
| 特定資産受取利息 | 0 | 21,435 | △ 21,435 |
| 特定資産運用益計 | 0 | 21,435 | △ 21,435 |
| ③寄付金収入 | | | |
| 寄付金収入 | 100,000 | 190,000 | △ 90,000 |
| 寄付金収入計 | 100,000 | 190,000 | △ 90,000 |
| ④雑収入 | | | |
| 受取利息収入 | 38,000 | 5,745 | 32,255 |
| 雑収入計 | 38,000 | 5,745 | 32,255 |
| 事業活動収入合計 | 20,338,000 | 10,417,180 | 9,920,820 |
| 2. 事業活動支出 | | | |
| ①事業費支出 | | | |
| 学術研究助成事業費 | 16,300,000 | 16,300,000 | 0 |
| 学術研究資金助成事業費 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 研究者交流事業費 | 700,000 | 632,014 | 67,986 |
| 事業費支出計 | 20,000,000 | 19,932,014 | 67,986 |
| ②管理費支出 | | | |
| 会議費支出 | 150,000 | 132,363 | 17,637 |
| 旅費交通費支出 | 25,000 | 15,060 | 9,940 |
| 通信費支出 | 60,000 | 28,610 | 31,390 |
| 消耗品費支出 | 5,000 | 0 | 5,000 |
| 印刷製本費支出 | 15,000 | 0 | 15,000 |
| 租税公課支出 | 5,000 | 2,000 | 3,000 |
| 雑支出 | 50,000 | 79,130 | △ 29,130 |
| 管理費支出計 | 310,000 | 257,163 | 52,837 |
| 事業活動支出合計 | 20,310,000 | 20,189,177 | 120,823 |
| 事業活動収支差額 | 28,000 | △ 9,771,997 | 9,799,997 |
| II 投資活動収支の部 | | | |
| 1. 投資活動収入 | | | |
| ①特定資産取崩収入 | | | |
| 研究助成積立預金取崩収入 | 10,000,000 | 16,300,000 | △ 6,300,000 |
| 研究資金助成積立預金取崩収入 | 0 | 3,000,000 | △ 3,000,000 |
| 研究者交流積立預金取崩収入 | 0 | 700,000 | △ 700,000 |
| 特定資産取崩収入計 | 10,000,000 | 20,000,000 | △ 10,000,000 |
| 投資活動収入合計 | 10,000,000 | 20,000,000 | △ 10,000,000 |
| 2. 投資活動支出 | | | |
| ①特定資産取得支出 | | | |
| 研究助成積立預金取得支出 | 10,000,000 | 10,000,000 | 0 |
| 特定資産取得支出計 | 10,000,000 | 10,000,000 | 0 |
| 投資活動支出合計 | 10,000,000 | 10,000,000 | 0 |
| 投資活動収支差額 | 0 | 10,000,000 | △ 10,000,000 |
| III 予備費支出 | 50,000 | 0 | 50,000 |
| 当期収支差額 | △ 22,000 | 228,003 | △ 250,003 |
| 前期繰越収支差額 | 1,016,000 | 1,056,098 | △ 40,098 |
| 前期繰越収支差額調整額 | 0 | 0 | 0 |
| 次期繰越収支差額 | 994,000 | 1,284,101 | △ 290,101 |

(注) 基本財産配当金収入の予算額との差異は、前年度末に配当金が入金したためであり、それに伴い前年度末に特定資産に計上した。当年度事業費に充当のため、特定資産を取り崩したため特定資産取崩収入も予算額との差異が生じている。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金及び未払金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期末残高 |
|----------|-----------|-----------|
| 普通預金 | 1,074,038 | 1,299,161 |
| 合 計 | 1,074,038 | 1,299,161 |
| 未払金 | 17,940 | 15,060 |
| 合 計 | 17,940 | 15,060 |
| 次期繰越収支差額 | 1,056,098 | 1,284,101 |